



広報媒体ガイド

2017年度版

JREC日本リフレクソロジスト認定機構

本資料では、日本リフレクソロジスト認定機構が運営する公式Webサイトや会報誌「Holos」などの広告メニューを紹介しています。各種アライアンスやカスタマイズなど、オリジナル仕様のリクエストにつきましては、別途営業担当者にお問合わせ下さい。

日本リフレクソロジスト認定機構 概要



日本リフレクソロジスト認定機構/Japan Reflexologists Examination Council(通称・JREC)

日本国内での本格的なリフレクソロジーの普及と発展、また、それを担うリフレクソロジストの地位向上とさらなる活躍の場を図ることを目的に発足した団体。

JRECでは、プロとして必要な知識と技術を修得した方にライセンス認定試験を実施し、合格登録後のリフレクソロジストの育成、活動支援をおこなっている。また、直轄校東京リフレクソロジストアカデミー(以下TRA)をはじめ全国にJREC傘下の加盟校を持ち、ホリスティックセラピーの観点から、自然療法、各種セラピーの活用も提唱し、それらの学習機会を提供。また、会員へ日々の活動の中で必要とされるさまざまな情報を、年3回(1月、5月、9月)発行の会報誌(HOLOS/ホロス)にて報知している。ウェブサイトでは、認定試験やセミナー、加盟スクール・サロン情報のほか、JRECに寄せられた求人情報など、最新の情報を掲載。

会長: キャロル・ギルビー氏(英国の医療機関において各種セラピーに基づいた補足医療を長年に渡り実施、指導を行う)

理事: 川口香世子氏(ITEC認定ホリスティックマッサージセラピスト、アロマセラピスト、リフレクソロジスト、管理栄養士、東京リフレクソロジストアカデミー主任講師)

顧問: 川口健夫氏(薬学博士/城西国際大学環境社会学部教授、(財)都市経済研究所理事、ホリスティックサイエンス学術協議会事務局長)

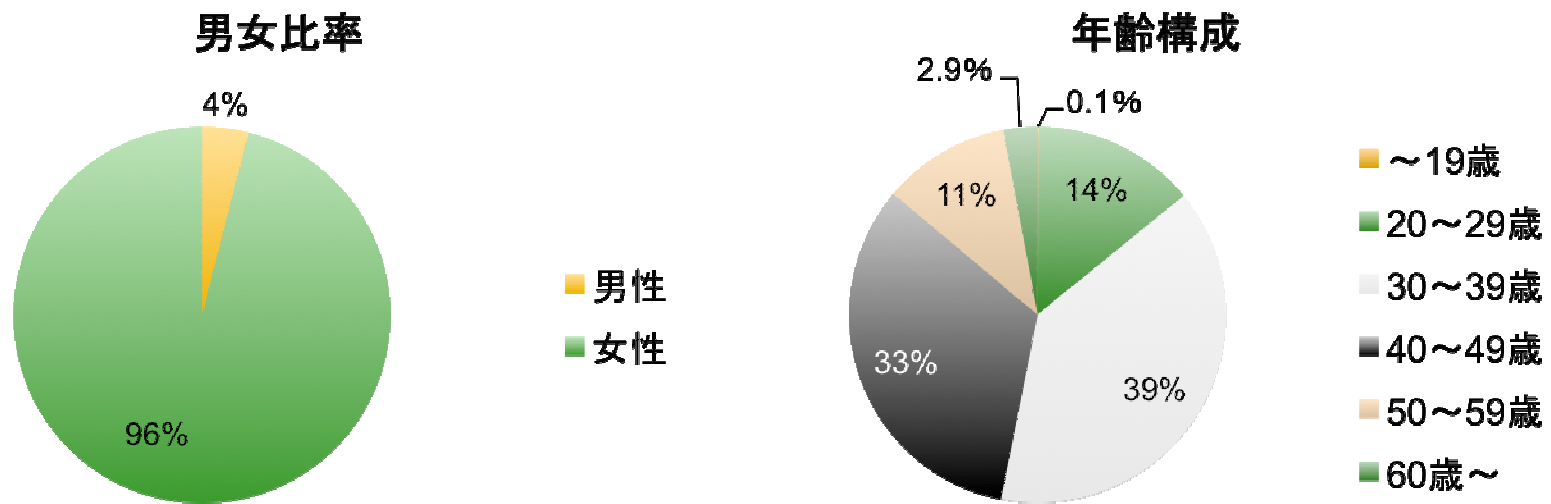
顧問: 田中慶太郎氏(大阪医科大学一般・消化器外科講師、医学博士/日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医、日本大腸肛門病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医)

特別講師: 齋藤隆正氏(元ニチバンのテーピングチーフトレーナー。「生活テーピング」の第一人者)

MEDIA PROFILE

媒体名	日本リフレクソロジスト認定機構/公式Webサイト
運営	日本リフレクソロジスト認定機構
URL	https://www.jrec-jp.com/
ジャンル	リフレクソロジストのための情報サイト及び「癒し・健康」
会員数	約1万人
全体PV	約140,000PV/月



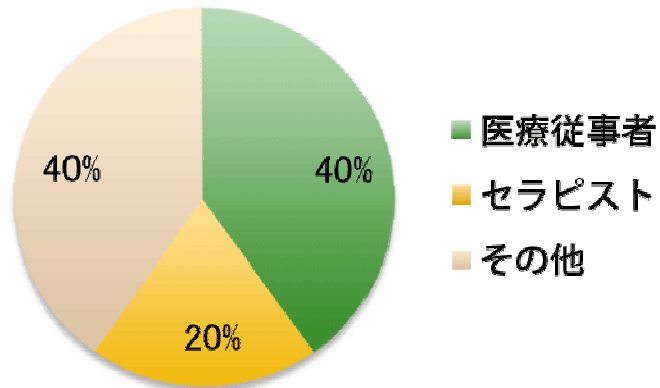


約9割が女性で、美や健康に関心が強いユーザーが集まります

現実的に将来を考え、自分や家族のための投資に積極的な30～40代が中心

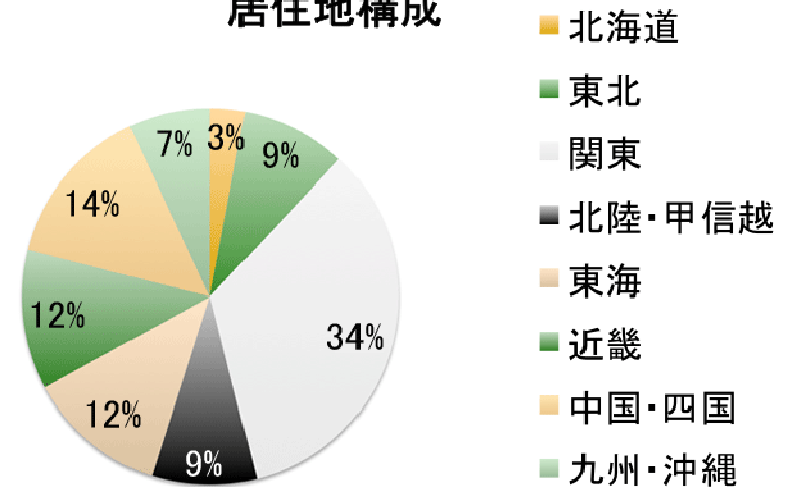
※2015年4月現在

職業別会員比率



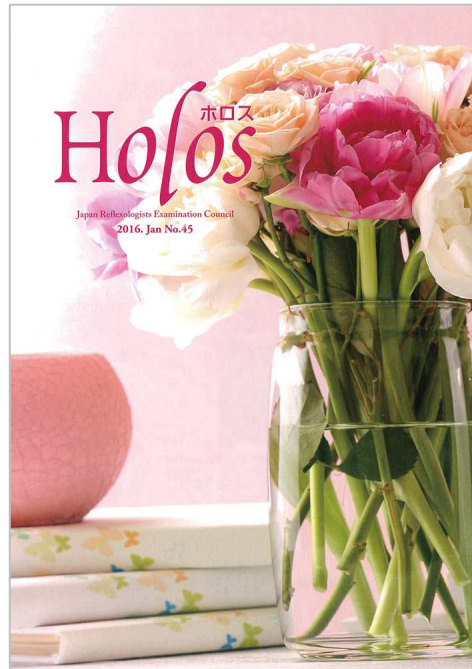
多くの医療従事者、セラピストの方々が、自己実現のためにJREC認定リフレクソロジストライセンスを取得いただいています

居住地構成



東京を中心に関東地区が最も多く、その他の地域は、ほぼ平均的に全国にユーザーが分散しています

※2015年4月現在



医療関係従事者、各種セラピスト、リフレクソロジー愛好家、エステ関連の購読者に向け、役立つ情報を掲載しています。

【誌名】 HOLOS／ホロス

【発行月】 1月中旬、5月中旬、9月中旬(年3回) 全40ページ(A4正寸)の冊子

【発行部数】 10,000部

【購読者】 JREC日本リフレクソロジスト認定機構会員・その他(リフレクソロジー愛好家、各種セラピスト、医療関連従事者・報道出版関係・理美容、エステ関連・・・等)

掲載面	表4	表2	表3	表2	表3	中面	中面
色／サイズ	4C・1P	4C・1P	4C・1P	4C・1/2P	4C・1/2P	4C・1P	1C・1P
広告料	100,000円	80,000円	70,000円	45,000円	40,000円	40,000円	25,000円

申し込み締切日 発行日の1ヶ月前 原稿入稿締切日 発行日の2週間前
 ※広告原稿は完全版下でご入稿ください。制作ご希望の場合は、別途ご相談ください。

【セミナー開催依頼】

私どもJREC日本リフレクソロジスト認定機構では、各種団体様などからのセミナー開催のご依頼や、講師の派遣をお受けしております。

詳細は別途お問い合わせくださいませ。

【セミナー実績】

東京都立川市「高島屋 立川店」・・・リフレイメント出展
茨城県取手市「Box Hill取手」・・・リフレクソロジーイベント開催
千葉県松戸市「Box Hill松戸」・・・リフレクソロジーイベント開催
愛知県西尾市「西尾市民病院」
富山県富山市「済生会 富山病院」
埼玉県さいたま市「関東農政局」・・・リフレクソロジー体験セミナー
東京都豊島区「東電さわやかケアポートとしま」・・・リフレセミナー開催
埼玉県羽生市「羽生市役所」・・・リフレクソロジーセミナー開催
東京都港区「コ・メディカル産業展」(於:都立産業貿易センター)・・・リフレクソロジーセミナー開催

【各種メディア情報提供依頼】

JREC日本リフレクソロジスト認定機構では、国内での本格的なリフレクソロジーの知識、技術の普及と現在活躍されているリフレクソロジストの支援のため、各種マスメディアの皆様からの取材、情報誌・番組制作などに積極的に協力しております。

詳細は別途お問い合わせくださいませ。

【実績例】

【新聞】「日本経済新聞」日本経済新聞社
【新聞】「沖縄タイムス」沖縄タイムス社
【新聞】「朝日新聞(夕刊)／夢の設計図」朝日新聞社
【新聞】「毎日新聞／くらしナビ」毎日新聞社
【TV】「はなまるマーケット」TBS
【TV】「アンテナ・カフェ」デジタルBS放送
【TV】「ハピふる！」フジテレビ
【TV】「土曜ワイド劇場 100の資格を持つ女5」テレビ朝日
【TV】NHK BSプレミアムドラマ「そこをなんとか2」
【情報誌】「Paju(パジュ)」(株)バウハウス
【情報誌】「オレンジページ」(株)オレンジページ
【情報誌】「URBAN pado(アーバンぱど)」株式会社ぱど
【情報誌】「URBAN pado(アーバンぱど)」株式会社ぱど
【週刊誌】「女性自身」(2010年2月23日号)光文社

この他、生活情報誌、女性情報誌、資格情報誌など、多くの出版物や新聞に取材協力させていただいております。

法人加盟校制度①



専門学校など、法人団体としての一定の登録規模を持ち、JRECと法人組織として加盟校契約を行うと、JREC法人加盟校として登録できます。

【法人加盟校制度とは】

近年、さまざまなリラクセーションが普及する中、代替療法としても注目されているリフレクソロジーは、健康維持増進、ストレス解消という効果とともに、人と人のコミュニケーション、心のつながりとしても大きな役割を果たしてくれるセラピーとして、医療・介護・福祉・美容といった多方面の分野へと広がりを見せております。

これまで、リフレクソロジーなどの代替療法と現代医学とはそれぞれ関わり合うことなく、別々のフィールドで行われていましたが、最近はこの代替療法を補助的に取り入れる医療機関・福祉施設が増えてまいりました。医師の中にも、代替療法を正しく取り入れれば、良好な予後が得られる場合があるという認識を持つ方や、また、代替療法の従事者にも、医療や介護を補助できる専門知識を身につけた方が増えております。

JRECでは、今後これからの業界を担うべく、専門分野の勉学に励んでいらっしゃる貴校の学生諸子に対し、リフレクソロジーをより身近に感じ、理解を深めていただくことを目的に、JRECのカリキュラム導入のご用命を承っております。

JRECでは、JREC認定リフレクソロジストとしていずれ開業したい、セカンドライセンスとして取得したい、知識や技術を広げたいというご要望に対応する講座の開講に協力しています。

法人加盟校登録料27,000円＋税／年会費27,000円＋税(※登録料は初年度のみ)

[…次ページへつづく](#)

【法人加盟への協力内容】

■ JREC認定ライセンス対応カリキュラムの提供(各スクールのご事情に合わせ、カリキュラムのご相談に応じます)

・JREC認定リフレクソロジーライセンス対応カリキュラム

トリートメント技術に加え、リフレクソロジストに必要な身体の仕組みや栄養素の働きも学習します。

・JREC認定サポートケア・リフレクソロジストライセンス

専用のベッドを使用せずに行うリフレクソロジーおよび身体の各部分へのトリートメント技術を学習します。

※医療や介護・福祉の国家資格者(医師/鍼灸指圧マッサージ師/柔道整復師/助産師/介護福祉士/理学療法士/作業療法士/社会福祉士)対象のライセンス)

■ 教材の提供

①受講生用の教材はJRECで準備します。教材費はお一人分7,560円です。

(※サポートケア・リフレクソロジストライセンス対応講座を単独開講の場合教材費8,640円)

②講師用の基本教材を、一校に1セット無料で提供します。

③レッスンに必要な各種資材・器材は、JREC提携の通信販売団体「カモマイルクラブ」にて、購入することができます。

(※法人加盟校の特別割引制度あり)

■ 講師の紹介

開講講座に合わせ、専用の指導ライセンスを持つJREC認定トップインストラクターもしくはインストラクターをご紹介します。

■ 学内講師育成の相談

学内講師育成のための教職員への指導も、必要な場合はご相談に応じます。法人加盟校の教職員が専門の指導ライセンスを取得し、講師として適任であると認められた場合、その法人加盟校で講師を務めることができます。

※開講講座の種類や講師の経験など、スクールの状況に合わせてプログラムをご提案します。

■ 会報誌「Holos」(ホロス)の送付

JRECの活動報告、リフレクソロジーやその他自然療法に関するレポート、各種セミナー案内などをまとめた会報誌を年3回発行しています。法人加盟校には毎回5部ずつ送付します。

詳細は別途お問い合わせくださいませ。

■ キャロル・ギルビー



ITEC (The International Therapy Examination Council) 認定講師。
ナチュロパティック・イリドロジー指導員、試験委員。
英国ICM 登録者《Institute for Complementary Medicine= 補足医療
従事者》。
Champanets College にてマッサージ指導員。

Richadales School of Imperial College of Medicine、Hammersmith
Hospital にて講師を務めるなど、英国の医療機関において各種セラ
ピーに基づいた補足医療の実施、指導を長年にわたっておこなっ
ている。

川口 香世子



大学卒業後、外資系企業に勤務の後、短大講師を経て、アロマセラピーに出会う。英国ICM登録者<<Institute for Complementary Medicine＝補足医療従事者>>（アロマセラピー部門、リフレクソロジー部門）、ITEC認定のホリスティックマッサージセラピスト、アロマセラピスト、リフレクソロジスト。管理栄養士。

代表を務めるサロンでリフレクソロジーとアロマトリートメントを行う傍ら、全国各地で講演活動を数多く行う。

著書に『成功するリフレクソロジスト』『実践！セルフ・リフレクソロジー＆アロマセラピー』『アロマセラピーの現場より』が、共訳に『ティートリー油』『プロフェッショナルのためのアロマセラピー』『ハイドロゾル』がある。東京都職業訓練指導員。

川口 健夫



北海道大学薬学部卒、薬学博士／米国カンサス大学、帝人生物医学研究所、城西大学薬学部などを経て、城西国際大学環境社会学部教授(ハーブ・アロマセラピー担当)。社団法人 ニューパブリックワークス理事。ホリスティックサイエンス学術協議会事務局長。

著書:「薬と代替療法 リフレクソロジー & アロマセラピー」

共著書:「Pharmacokinetics, A modern view」「新しい図解薬剤学」「癒しの島と新タラソセラピー」など。

訳・共訳書に「プロフェッショナルのためのアロマセラピー第3版」「自然療法ハンドブック」「ハーブの安全性ガイド」「精油の化学」「エッセンシャルオイルの特性と使い方」「味とにおい」「ティートリー油」など多数。

現在、国の支援も受けて、自らのミネラルセラピー研究を、沖縄県石垣市で実践中。

田中 慶太郎



大阪医科大学医学部卒、大阪医科大学一般・消化器外科准教授、医学博士。

大阪医科大学 一般・消化器外科で外科研修の後、南大阪病院、大阪医科大学病院で外科臨床を学び、日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医、日本大腸肛門病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医を取得。

2002年よりフランス、ストラスブール大学(消化器癌研究所、ヨーロッパ遠隔手術研究所)に2年間留学し、腹腔鏡下手術(きずの小さな手術 / minimally invasive surgery)およびインターネット教育 (websurg.com)を学び、日本内視鏡外科学会の技術認定医も取得。

現在、大阪医科大学病院で大腸疾患に対する低侵襲手術に従事しながら、癒しと外科手術の融合につき検討している。
趣味はサッカー、ゴルフ、スキューバダイビング。

齋藤 隆正



元ニチバンのテーピングチーフトレーナーとして、独自のわかりやすいセミナーを小学生から柔道整復師、医師まで幅広い層に向け、全国各地で開催。

インターハイ、国体などでテーピングの効果の理解を深めてもらうためにテーピングサービスをする一方、高校大学のチームに出向き、トレーナーにテーピング指導などを行う。

国体など多い日は一日100人以上にテーピングを実施、これまで500回以上のセミナーを開催し、受講者数は10,000人を超える。

スポーツテーピングを生活の中に取り入れ、普段の生活に行くこれからのテーピングとした「生活テーピング」の第一人者である。

現在はJRECのテーピング講師のほかに、さまざまなメーカーと協力して脚をサポートするための商品開発に務めている。

JREC日本リフレクソロジスト認定機構

メール: info@jrec-jp.com
電話: 03-5950-3211(代)
FAX: 03-5950-3001
担当: 磯崎(イソザキ)